

## アプリケーションカタログ コーン油とシリコーン油混合物の過酸化物価

関連業界	:	食品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸化還元滴定
関連規格	:	-

### 1. 概要

「日本油化学会制定 基準油脂分析試験法(Ⅱ)参考試料 2.4-1996 過酸化物価(クロロホルム法)」に基づいて、コーン油とシリコーン油混合物の過酸化物価を求める。油脂は酸化の初めに当たって過酸化物を形成する。油脂の初期段階における酸化の程度を示すものとして過酸化物価が測定され、一般的な測定法としてヨウ素滴定法がある。これは、過酸化物がヨウ化カリウムと反応し、ヨウ素を遊離させる性質を利用したものである。過剰のヨウ化カリウムを加えて油脂と反応させたものを、電位差滴定法により 遊離したヨウ素をチオ硫酸ナトリウム標準液で滴定し、過酸化物価を求める。

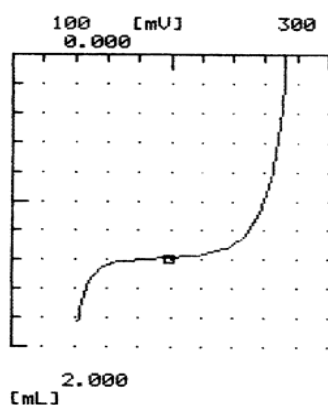
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合白金電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.01mol/L チオ硫酸ナトリウム標準液
試薬	:	クロロホルム+酢酸 (2+3)
添加薬	:	ヨウ化カリウム溶液 (飽和水溶液)

### 4. 測定例



—測定結果—

	Size (g)	Vol. (mL)	Peroxide value (meq//Kg)
1	10.106	1.3929	1.3631
2	10.164	1.4112	1.3734
3	10.119	1.4073	1.3756
平均			1.3707
標準偏差			0.0067
RSD			0.48

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>